



「社会システム産業」の構築をめざして

セコムは、1989年に「社会システム産業元年」を宣言しました。「社会システム産業」とは、社会で暮らすうえで、より「安全・安心」で、便利で、快適なシステムやサービスを創造し、それらを統合化・融合化して、新しい社会システムとして提供するものです。

「社会システム産業」を構築するために、セコムはセキュリティサービス、防災サービス、メディカルサービス、保険サービス、地理情報サービス、不動産開発・販売、情報通信・その他のサービスの各事業分野におけるサービスを複合的に組み合わせることで、セコムならではの独自のシステムやサービスの開発・提供に取り組んでいます。それにより、“いつでも、どこでも、誰もが「安全・安心」に暮らせる社会”を実現することで、「困ったときはセコム」と頼りにされる企業をめざしています。

そのような「社会システム産業」の構築をさらに推進するため、2010年に“ALL SECOM”を宣言しました。その狙いは、各事業の連携を一層深めて、さらなる相乗効果を生み出すことです。“ALL SECOM”により、社員一人ひとりがあらゆる情報や目標を共有し、力を合わせて積極的に事業活動を展開することで、グループの総合力を最大限に発揮し、新たな成長に向かって挑戦していきます。

「セコムの理念」を共有して“ALL SECOM”を推進

セコムが「社会システム産業」の構築をめざし事業活動を行ううえで、全社員が共有しているものが「セコムの理念」です。「セコムの理念」の代表的なものには、進歩に対する意欲を持ち、現状を打破することで独創的なシステムやサービスを創出する「現状打破の精神」、セコムにとってではなく社会にとって正しいか、公平であるかを判断基準にする「正しさの追求」があります。この「セコムの理念」が、セコムの成長・発展の大きな原動力となっています。

セコムの事業が拡大し、そのサービス提供範囲が広がるに従い、セコムに対する社会やお客様の期待は、ますます大きくなっています。それに応えるために、全社員は「セコムの理念」を共有して“ALL SECOM”を推進し、質の高いシステムやサービスを生み出していくことで、総合的な「安全・安心」を提供する、社会に役立つ企業グループになることをめざしています。

そして、お客様から「これまでもセコム、これからもセコム」と言っていただけるように、その信頼に応えるべく、結束を高め競争力のさらなる向上を図っていきます。